

〒143-0061 東京都大田区石川町1-14-11
グリーンヒルズ大岡山102号

TEL 03-6421-8320 FAX 3728-5071
Eメール jrroukairou@yahoo.co.jp

J R 東 海 労 働 組 合

発行人 淵上 利和
編集人 高山 浩

2015年
1月1日
第356号



JR東海労

<http://www.geocities.jp/jrtoukairou/>

「戦争のできる国」づくりを許さず、 平和・人権・民主主義を守ろう！



職場からつくり出してきた闘いを基礎に JR総連の仲間と共に平和な社会を守り抜こう！

中央執行委員長 淵上 利和



新年明けましておめでとうございます。
私たちJR東海労は、昨年10月15日、10回目となる最高
裁決定を勝ち取りました。この数字は、JR東海の異常な
労務管理と労組対策の現実を示すと同時に、私たちの闘い
の正しさと、様々な権力・会社からの組織破壊攻撃に屈す
ることなく、職場からの闘いを推し進めてきた歴史を示す
ものです。

しかし会社は、不当労働行為であることを自覚して行っています。裁判でど
のような判決が出ようが職場で闘えない組織であればいいのです。私たちがそ
うなっていないかというのを問い返しながら、つくり出してきた闘いの成果
をみんなで確認し、自信を持ってさらに職場からの闘いを推し進めていきま
しょう。

今、私たちは不当なボーナスカットを許さない闘いを、労働審判、本人訴訟、
不当揭示物撤去の闘いと合わせて全日本でつくり出しています。闘いの前進と
成果は、不当なボーナスカットの数字が示しています。そして私たちは、職場
で発生している年休取得や一方的な休日出勤、出向先の労働条件の改善など、
様々な問題に対して声をあげ、闘いをつくり出しています。JR東海労は少数
ですが少数派ではありません。職場の代表者として声を上げ、他労組組合員へ
の関わりを地道に、そして確実につくり出しています。さらに広がり強固な
ものにしていきましょう。

昨年12月17日、会社はリニア中央新幹線建設に向けた「安全祈願式」を行
いました。環境破壊や9兆円を超す巨額な建設費など、大きな問題が何ら解決さ
れないまま建設へと突き進んでいます。そして社内では建設費の財源確保のた
めに一層の効率化が強硬に進められていきます。私たちは労働条件の切り下げ
を許さず、つくり出してきた地域の方々の連帯を強化して建設反対の闘いを
進めていきます。

安倍首相は昨年12月、衆議院を解散し選挙を行いました。そして議席をさら
に伸ばし自民党291議席、公明党と合わせ与党326議席と3分の2以上の
圧倒的議席数を獲得しました。そして憲法「改正」へと一気に突き進んでいま
す。2年後の参議院選挙において3分の2以上の議席を獲得すれば、衆参両院
において憲法改正の発議ができる事態となります。「戦争のできる国」づくりを、
数を力にして進めてくることは明らかです。その中でJR総連への組織破壊攻
撃はより一層強化されてきます。私たちは職場からつくり出してきた闘いを基
礎に、たしる応援プロジェクトの取り組みをさらに大きく進めていかなければ
なりません。

2010年12月9日、松崎さんが亡くなられて4年になりました。「D型もD
民同へ洩れ谷に」。この句で問われていることを私たちは忘れてはいけません。
松崎さんの著作集が発刊されます。職場からの闘いに生かし、JR総連の仲間
と共に戦争のない平和な社会を守るために奮闘していきましょう。

闘春

労働組合の団結権を守るため闘う！

JR総連執行委員長 武井 政治

新年にあたり、組合員・ご家族の皆さんにご挨拶を申し上げます。



昨年12月の衆議院議員選挙において、安倍政権と与党が「圧勝」する結果となりました。私たちに与っては「試練のスタート」になることを意味します。安倍政権の暴走に拍車がかかることが予測されるからです。

た労働者派遣法改正案は「生涯派遣労働者」を出させるものであり、連合と連帯して阻止していかねばなりません。エネルギー政策では、原発を「重要なベースロード電源」とし、原発再稼働と海外輸出を推進しており、加えて安倍首相は衆院選直後の会見で、集団的自衛権の行使容認にむけた安全保障法制について「次の通常国会で関連法案を成立させた

い」と明言するなど、「戦争のできる国」づくりへと狂奔しており、まさに権力の暴走に他なりません。

日本はいま、国民の生命と財産を大きく左右する岐路に立っています。組織破壊攻撃や政治的弾圧を許さず、労働組合の団結権を守るために不退転の決意で奮闘しましょう！安全・働きがいのある職場を実現しましょう！人権・平和・民主主義の確立、そして公正・公平な社会の実現を自らの手で切り拓きましょう！

安倍政権の暴走を許さず闘う！

参議院議員 田城 郁

組合員の皆さん一人ひとりが、新しい年を迎えられたことに、心よりお慶び申し上げます。

また。1月末から始まる通常国会から、安倍政権は「国民の信任を得た！」とばかりに、憲法改正を政治日程に入れ、労働法の改正等、労働者保護ルールの規制緩和、さらには原発の再稼働など、私たちの

過疎化する地方を活性化しなければなりません。地方活性化のために、若者と女性に新たな雇用をつくり出すことが大前提ですが、そこで重要なのが、住民が思うように移動できる地方の鉄道と、その駅を中心にバスやタクシー、デマンド交通を連携させた公共交通の充実です。同時に「観光立国・日本」を確立するために、地方ローカル線を活用し、外国人観光客に日本の地方の文化と原風景を見てもらい、日本のファンになってもらい、リピーターを獲得し

ていくことが大切です。さて、私たちにとって2015年は厳しい年になることが予想されますが、加速する安倍政権の暴走を何としても止め、憲法9条をはじめとした現行憲法を何としても守り抜かなくてはなりません。また、雇用と生活を守り抜くために、労働諸法制の改悪を阻止しなくてはなりません。そして、私たちが経験した福島第一原発事故での過酷な状況を教訓に、脱原発をしっかりと進めていくことで、将来にわたり安心して暮らせる社会をつくり出さなければなりません。



望まない方向に向けてさらにスピードを上げていくこととでしよう。他方、昨年から叫ばれている「地方創生」を実現し、人口減が進み

今年も力を合わせて共に頑張りましょう！

反戦・反原発・反リニア、組織拡大、職場闘争…闘い抜いた1年！今年も闘おう！



さようなら原発脱原発3.15集会



3.20「戦争をさせない1000人委員会」集会



1月13日渡辺幹夫さんが加入



10.29リニア中央新幹線報告(院内)集会



名両所分会行政訴訟が最高裁で勝利



山本修さん強制出向延長取消裁判勝利

2015年も職場から全組合員で闘うぞ!

各地本委員長、OB会長決意表明

労働者総体の団結強化を!

新幹線地本執行委員長 成田 隆浩



は、人事権を振りかざして横暴を繰り返す会社経営陣に対して、労働者の団結を持って一矢報いることができた大きな成果です。

明けましておめでとうございます。旧年中は、新幹線地本の闘いに多くのご支援・ご指導をいただきましてありがとうございます。

皆さんのご支援のおかげで、東京車両所分会の山本修さんは昨年8月1日にJR本体に復帰することができました。これ

平和な社会を目指し闘う!

静岡地本執行委員長 山本 繁明



共に新年を迎えられた全ての仲間の皆さんにお慶びを申し上げます。昨年、衆議院解散総選挙により安倍政権の政

策に対する民意が突きつけられました。しかし、私たち労働者はおも、特定秘密保護法施行、集団的自衛権行使、原発再稼働、労働法改悪などの否定的な現実と向き合わなければなりません。いかなる状況となろうとも私たちは、平和と安全、労働者の権利を守るために、本年もさらに奮闘していきます。

不当なボーナスカットを許すな!

名古屋地本執行委員長 山田 哲也



私たちは静岡地本は、地域から職場から未来に展望を繋げていくために、2015年を地本全組合員の総力を挙げて前進する決意です。

待たばかりになっていきます。必ずやうれしい報告ができると思います。

新年明けまして、おめでとうございます。名古屋地本は昨年、カ

ツト愛労委・三重掲示板三労委の闘いを中心としながら、組織の団結力を強化し闘ってきました。愛労委の闘いは中労委の場に闘いを移し、命令を

また、「戦争ができる国」づくりが急ピッチで進められています。平和を守るため、全ての闘う仲間と連携し闘っていきます。

仲間と体を大切に奮闘しよう!

新幹線関西地本執行委員長 小林 國博



仲間の皆さん、旧年中は本当にお世話になりました。おかげさまで、元気に新年を迎えることができました。ありがとうございます。私たちがこれからも、戦争をする国づくり・戦争に協力する人間づくりを許しません。私たちは

これからも、職場で強化されている人間性を無視した社員管理と労組対策を許しません。私たちはこれからも、現実をしつかり見つめ、騙されず、

流されず、諦めずに立ち向かっていきます。私たちはこれからも、仲間と体を大切に奮闘します。本年もよろしくお願います。

原発ゼロを目指そう!

OB会長 宇留生泰雄



会を生み、「戦争のできる国」づくりにまっしぐらです。この政権には一日も早く退陣を願うべく奮闘しなければなりません。

組合員・ご家族の皆さん。明けましておめでとうございます。

会社によるJR東海労働組合員への不当な差別を許さず、OB会は、組合員の皆さんの闘いを支援して共に闘います。安倍自公政権は、大衆収奪・大企業優遇政策で格差社

福島第一原発は、事故以来未だ誰も原子炉に近づけず、多くの人を苦しめ放射能をまき散らし続けています。再稼働を許さず、原発ゼロに向け共に奮闘したいと思いませんか。たしろかおる議員支援の輪を現役の皆さんと共に大きく広げていくために、OB会は全力でがんばります。今年も宜しくお願い申し上げます。

各地本旗開き日程

- 新幹線地本
 - 1月12日 12時30分
- 中小企業センター
- 静岡地本
 - 1月15日 13時30分
- 静岡労政会館
- 名古屋地本
 - 1月12日 13時30分
- ウインクあいち
- 新幹線関西地本
 - 1月18日 14時
- 甲東会館

不当労働行為、ボーナスカットを許さず今年も闘う！ 各地本代表者からの決意表明

新幹線地本 山口了

東京車両所分会・秋田齊さん、三島車両所分会・土屋浩一さん、そして私は、不当なボーナスカットを許さないため、労働審判の申立を行いました。



昨年12月2日、第1回労働審判が開催されました。審判官は「証拠調べとなると2回の審判では困難。会社も書面を見ると歩み寄る姿勢がない」として、労働審判では困難と判断し、労働審判法第24条の適応を受けました。3人は地本、分会と相談し、一旦区切りをつけることにしました。また同日、地本成田委員長

静岡地本行政訴訟プロジェクト



私たち静岡地本は昨年、会社による揭示物の一方的撤去に対する地労委闘争で、救済命令を勝ち取り、会社による揭示物の撤去を実現しました。これに對して会社は、命令に從うどころか、静岡地本の命令を不服として取消しを求めて地裁に提訴しました。私たちは、地労委命令を履行させるべく裁判に補助参加人として闘っており、闘っていくことを決意しました。私たちは、この闘いで、労働組合に對して会社がいかにか傲慢であるかということと、

は労働審判を申し立てました。今回の闘いは、分会と連携を密にし、十数回のプロジェクト会議を開催し議論を積み重ねてきました。

名古屋地本 加藤 正利

私は、昨年10月10日、同じ分会の吉田隆夫さんと共に、名古屋地方裁判所に労働審判を申請しました。労働審判の闘いに



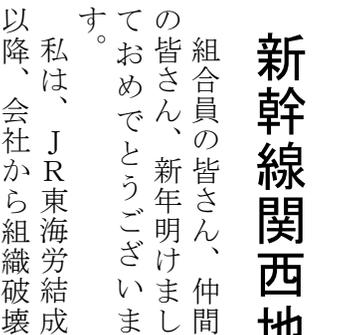
「専任V」が組織破壊攻撃の一環であるというところを暴き、職場の労働組合活動を守る闘いとして貫徹します。私たちはこの間、新幹線関西地本の大阪府労委Pの闘いに学び、共に闘ってきました。また、JR東海労全体の闘いとして結果を図り、成功させてきました。今後も共に奮闘していきます。

した。

昨年の年末手当では、3人にボーナスカットはありませんでした。このことは闘いの大きな成果です。この闘いの成果をしっかりと確認し、今後とも会社の不当なボーナスカットを許さないため、職場から声を出し、闘っていきます。

新幹線関西地本 前田 稔

立ち上がった目的は、ボーナスカットした会社への怒りと、苦情処理会議で示さなかったカット理由の開示、会社が愛知県労働委員会ですした非違行為の指摘事項を明らかに

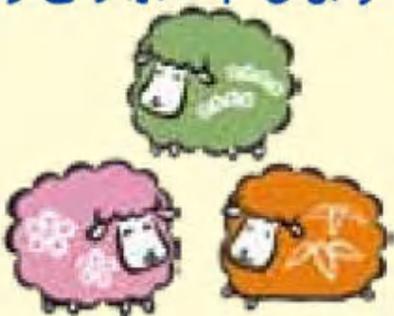


組合員の皆さん、仲間の皆さん、新年明けましておめでとーございませす。私は、JR東海労結成以降、会社から組織破壊・分断策動を意図とした

にしなかったことへの怒り、そして今後のボーナスカットを容易やらせないためです。しかし、始めから進んで闘いをやっていたころとは、最初は思いませんでした。そんな時、先輩である吉田さんから「名古屋地本内でボーナスカットされたのは、まーちゃん」と俺の2人だけだ」「連続5回のボーナスカットと定期昇給2号俸カットされて凄く悔しいので労働審判やりたい、一緒に闘ってくれ」と言われて、心が動かされ初めて闘う決意ができたのです。悔しい気持ちにバネに、会社の攻撃に屈せず闘いを進めていきます。

懲戒処分はおろか減額理由らしき22項目について、管理者から非違行為を確認され注意指導や教育は受けていません。また、本人訴訟4回の期日を終えた今現在において被告会社は、注意指導したとされる管理者の名前を開示していません。一刻も早く管理者の名前を開示し、管理者は法廷で正々堂々と証言して頂きたいものです。結成後、3名の仲間が

事件をデッチ上げられぬ当にも懲戒解雇されませんでした。現在、被告会社から、大阪第一、第二運輸所分会7名の仲間が不当にも専任Vに指定されています。本質的には同等の解雇攻撃だと思えます。仲間の怒りと、悔しさをバネに竹本真一さん、渡邊幹夫さん3名で本人訴訟の闘いに奮闘していただきます。仲間の皆さんのご支援宜しくお願い致します。



鉄道ファミリーは
組合と共に歩み
皆様をしっかりとサポートします

今年もよろしく
お願いします

JR総連・各単組賛助団体
(株)鉄道ファミリー

〒141-0031 東京都品川区西五反田3-2-13
電話 JR 058-4114・5 NTT 03-3490-3862
健康食品部 直通 03-3493-0289